

令和3年度事業報告

1) 普及活動の充実

①企画展の開催(定期展示会開催事業)

- ◆名称 「天野裕夫彫刻展 大湫大杉のカタチ」
期間 10月1日(金)～11月28日(日)
場所 市之瀬記念美術館第一展示室
内容 国際陶磁器フェスティバルの共催事業として、大湫神明神社の大杉の木材を利用した天野裕夫氏作品の企画展を開催した。企画展にあわせて大杉保事業や地域活動を発信する。当初は、9月11日(土)～11月14日(日)の予定だったが、緊急事態宣言により上記開催期間と変更とした。企画展にあわせて「化石でつくる!彫刻講座」を開催した(詳細は下記)。※文化施設における国際陶磁器フェスティバル協賛事業は他に陶磁資料館で「中山道界隈のやきもの」(5月1日～8月29日)、「山五陶業 洋食器の世界」(9月17日～11月7日)を開催。

入館者 1,374名

②講座の開催(定期展示会開催事業)

- ◆名称 「化石でつくる!彫刻講座」
概要 珪化木を材料に動物の彫刻を制作した。
開催日 10月9日(土)、10日(日) ※2日間連続
時間 10時～12時
定員 10名
講師 天野裕夫氏
参加者 5名

2) その他

新型コロナウイルスに対する対応について

- ・来館者に手指の消毒等喚起のポスターを掲示している。
- ・補正予算でサーマル AI カメラ購入し(事業費約15万円)、入口付近に設置した。
- ・緊急事態宣言のため、8月27日から9月30日まで臨時休館した。

資料

令和3年度入館者数

(単位:人)

月	一般	小中	一般団体	小中団体	合計	2年度	比較
4	44	34	0	0	78	10	68
5	1,702	454	0	0	2,156	0	2,156
6	21	31	7	132	191	127	64
7	45	56	0	0	101	139	-38
8	38	30	0	0	68	147	-79
9	0	0	0	0	0	310	-310
10	535	100	13	225	873	404	469
11	405	78	0	0	483	560	-77
12	47	26	6	118	197	98	99
1	26	32	0	0	58	116	-58
2	35	19	0	0	54	170	-116
3	599	119	0	0	718	461	257
合計	3,497	979	26	475	4,977	2,542	2,435

令和4年度事業計画について(案)

1) 普及活動の充実

①企画展の開催(定期展示会開催事業)

◆名称 時間の存在

開催期間 10月29日(土)~11月27日(日)

開催場所 市之瀬記念美術館第二展示室、ロビー

内容 小栗寿賀子氏制作の陶芸作品を展示する。

※展示作品は、平成23年開催の企画展のようなイメージ。

②講座の開催(彫刻講座等開催経費)

◆名称 土人形を作ろう ~土雛コース・高砂コース~

概要 土びなの型おこしから彩色まで行う。土雛コースと高砂コースを実施。

開催日 7月31日(日)、8月20日(土)、8月27日(土)

時間 9時30分~16時

定員 各5名(延べ10名)

講師 島村委員・柴田千歌氏

◆名称 化石で作る!彫刻講座(初級編)

概要 珪化木を材料に彫刻作品を製作する。

開催日 7月30日(土)、8月6日(土) ※2日間で1講座

時間 9時30分~11時30分

定員 10名

講師 天野裕夫氏

◆名称 化石で作る!彫刻講座(上級編)

概要 アンモナイトやサメの歯化石を材料に彫刻作品を製作する。

開催日 7月30日(土)、8月6日(土) ※2日間で1講座

時間 13時~15時30分

定員 10名

講師 天野裕夫氏

2) その他

①文化施設再編について

文化施設の再編について、担当課としては化石博物館、陶磁資料館、美術館の3館を統合し、新博物館を建設することについて検討している。今年度は全庁的に方向性を決定し、来年度以降の計画を策定する。具体的な建設計画の策定段階で当協議会でも報告する。

協議会委員名簿(令和4年4月1日~令和6年3月31日:任期2年)

氏名	住所	選出区分
小栗 茂	元小・中学校教諭(美術)	学識経験のある者
島村 節男	元小・中学校教諭(美術) 元市之瀬廣太記念美術館職員	学識経験のある者
柴田 増三	瑞浪市議会議員 NPO 法人稲津スポーツ・文化クラブ事務 局長兼クラブマネージャー	社会教育関係者
西尾 京子	化石博物館ボランティア 市民図書館読み聞かせボランティア	家庭教育の向上に資 する活動を行う者
吉田 尚子	明世小学校長	学校教育関係者